

リフォーム前後の写真



リフォーム前



①



②

高齢者・身障者部門

部門優秀賞

第20回 住まいのリフォームコンクール

“転ばぬ先の杖”の杖は欲しいけれど…

持家共同建

高齢者・身障者

リフォームの動機/設計・施工にあたって工夫したこと

現役的女性編集者が立地のよいマンションを自宅兼事務所としてリフォームしたい。

- ・事務所としての玄関がほしい。
- ・そう若くない施主は住み続けるための対応をここでしておきたい。

玄関はその住まう人の顔と言える。仕事をしている人にとってはなおさら大きな意味を持つ。

そこで

“転ばぬ先の杖”の杖は欲しいけれど…

と躊躇してしまう。

でも手摺が アート であつたらどうでしょう。

将来のため、アート をひとつだけ付けた。

もう、バリアフリーはバリアフリーに見せない配慮があつてもよい時代ではないかと思う。

リフォーム前

リフォーム後



データ

所在地	東京都品川区		
構造・築年数	鉄筋コンクリート 造	築後年数	30 年
工事面積	該当面積 4.8 m <sup>2</sup>	総工事床面積	71.5 m <sup>2</sup>
居住者構成	1 人 (大人 1 人 (うち高齢者 人) / 子供 人) ベット		
竣工時期	平成 14 年	3 月	
設計・工事期間	実設計期間 10 日間	施工期間	50 日間
工事費	該当部分 45 万円	総工事費	700 万円
設計者	SO PONTE (エス・オウ設計事務所)	担当者名	寺林 成子
施工者	木場建設(株)	担当者名	高橋 一吉